

地域支援部だより

～佐々町特別支援教育コーディネーター連絡協議会 全体研修会報告～

2026.9.1

佐世保特別支援学校は、主に佐世保市、佐々町、小値賀町へ地域支援を行っています。

連絡協議会では、地域の特別支援教育の理解・推進を目的として、毎年、全体研修会を実施しています。佐々町では、8月7日に幼稚園、認定こども園、保育所、小・中学校、高等学校の先生方と協力し、全体研修会を佐々町地域交流センターで開催しました。講師に長崎大学子どもの心の医療・教育センター長 岩永竜一郎氏をお招きし、「発達障害の特性理解から考える不登校支援 ～困難の理解と学校体制作り～」という演題で、講話をしていただきました。

講話：「発達障害の特性理解から考える不登校支援 ～困難の理解と学校体制作り～」

講師：長崎大学子どもの心の医療・教育センター長 岩永竜一郎 氏

【主な講話内容】

- 不登校になったきっかけ
- 起立性調節障害
- 不登校への対応



【講演後のアンケートより】

○感想

- ・専門的な内容を、実生活を想像し、児童に当てはめながら考えることができました。ポジティブ行動支援については、試みているものの、うまくいったりいかなかったりと特性のある児童に対して試行錯誤しながら行っているところです。これまで以上に、児童のものの感じ方を汲み取りながら、取り組んでいこうと思いました。
- ・不登校児童の特徴であったり、ADHD や ASD 児童との関係性であったりを知ることができました。私は普段はこのような知識を知る機会が少ないため知ることができたので良かったです。
- ・岩永先生の話はいつも分かりやすく、今まで関わった児童や今関わっている児童に参考になるので大変助かります。
- ・この事例は〇〇さん、これは〇〇さんの行動パターンにあてはまるなと考えながら話を聞くことができ、どのような対応ができるのか考えながら話を聞くことができ、すごく集中して話を聞くことができました。

○今後取り上げてほしいテーマ

- ・支援級にいた児童生徒がどのように進学し、どのようなところに就労して活躍しているのか具体的な話が聞いてみたいです。
- ・町・行政との関わりや、小・中・高の9年間を見通した関わりについて、どう支援していくべきかを学びたいです。



たくさんの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。

佐世保特別支援学校では、定期的に学習会を実施しています。次回は10月7日(水)15:30～16:30 内容は「指導支援について」を予定しています。たくさんのご参加をお待ちしています。